



キャリア形成

池田泉州銀行ほか

銀行業

地銀人材バンク

- 「オール地銀」で業界外への人材流出を防ぐ
- 社員の「キャリア継続」と銀行の「即戦力人材の確保」を可能に

配偶者の転勤

導入理由

業界外への人材流出を防ぐため、全国64行でつくる「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」が2015年4月に創設。職員の「キャリア継続」と銀行の「即戦力人材の確保」の両立を可能とする取り組み。

内容

- ・ 会員各行の職員が、結婚や配偶者の転勤・家族の介護を理由で、やむなく銀行の営業エリアを離れて転居するため退職せざるを得ない場合、本人の希望があれば転居先の地方銀行（会員行）へ紹介する制度。
- ・ 各行に地銀人材バンクの担当窓口があり、送り出し銀行の担当者が転職希望者を紹介する。受け入れ先銀行が面接をしてくれる場合、統一の紹介シートと職務経歴書に利用希望者が記入し、受け入れ先銀行に送付する。その後は希望者と受け入れ先銀行との間で直接やり取りをし、送り出し銀行には合否のみが知らされる。
- ・ 事務局は千葉銀行にあり、地銀人材バンクの利用結果の取りまとめや、統一のフォーマットを作成している。

利用者数

池田泉州銀行

《受入れ》10名（内訳：行員9名、パート1名）

《送出し》5名（内訳：行員のみ）

利用者の声

- ・ 人事評価・昇給に反映される検定試験、通信講座などを引き継げることがメリットだった。
- ・ 業務手順がほとんど同じだったのですぐに仕事に慣れた。
- ・ キャリアを中断させることなく、転職活動がスムーズだった。